詫間中学校学校通信　～発信！67年目の「初心（所信）」～

浦島伝説

平成25年９月17日
第 30 号

「お・も・て・な・し」

「今でしょ」「じぇじぇじぇ」「倍返し」などが、今年の流行語大賞候補に挙げられていました。しかし、今、最も注目を浴びている言葉といえば、この言葉でしょう。前号で紹介した佐藤真海さん同様、東京五輪誘致プレゼンでの滝川クリステルさんのスピーチは、日本だけでなく、世界中で話題になっています。

「おもてなし」とは、「もてなし」に丁寧語「お」を付けた言葉です。「もてなし」の語源は「モノを持って成し遂げる」という意味で、お客様に応対する扱い、待遇とも言われています。また、「おもてなし」のもう一つの語源は「表裏なし」、つまり表裏のない「心」でお客様をお迎えする事です。接客業、サービス業に限らず、人の生活する場、すべての家、人に言えることです。

さて、９月26日（木）に、毎年行われている教育委員会による学校訪問があります。昨年は10月25日にありましたが、その頃は授業規律の乱れなどから学校全体に落ち着きがなく、その中で奮闘している先生方の方が目立ちました。もちろん、いいところを見ていただこうと張り切っていた生徒や学級もありましたが、全体の印象として、学校の主役である生徒たちの活躍の場面があまり見られませんでした。

しかし、今年はちょっと違います。体育祭だけでなく、学校生活にも全力で取り組んでいる人を多く見かけます。その証拠に、今年新しく来られたＳＳＴの方から、次のようなうれしい言葉をいただきました。

■　給食がおいしいというのは聞いていましたが、給食の運搬、配膳、返却がきちんとできているのに驚きました。これまで私が勤めた学校や見て回った学校の中で断トツの一番です。
■　給食の時に班を作っていますが、机がピタッとくっついています。中学生になると、男子と女子の机の間があいているのが普通だと思ってましたが、それがほとんどありません。特に、３年生は見事でした。
■　よく掃除をしますね。教室の机をきちんと送って、ていねいに掃いている姿を見て感心しました。

その日まであとわずかとなりました。まず、きれいになりつつある校内をもっと美しくしましょう。清掃の時間は、あいさつ同様、“レベル５”の清掃を意識してみましょう。また、授業への取り組み方も、もう一度見直してください。きれいな環境でお迎えすること、そして当日は、中学生らしいさわやかな態度をお見せすることが大切です。

「じぇじぇじぇ」と驚くような学校にして、去年の「倍返し」をするためには、いつ行動に移すかと聞かれたら「今でしょ」と答え、全力で取り組んでいきましょう。それが私たちの「お･も･て･な･し」です。

★☆★☆★☆★☆★☆★☆ 浦島の風景 ★☆★☆★☆★☆★☆★☆

◆　９月１０日、三観地区英語弁論･暗唱大会が行われ、本校代表として、竹安美緒さん（３年）と多田千秋さん（２年）が出場しました。その結果、弁論の部で竹安さんが１位になり、１０月５日に行われる県大会に出場することになりました。
◆　先週１週間、「あいさつ運動」が行われました。参加人数は、145→207→231→204→256名と増えていきましたが、“レベル５”のあいさつができる人は、まだほんの一部です。今後、レベルの高いあいさつを、学校生活や地域においても実践できるようにしていきましょう。

※　９月１３日(金)、三豊市内でセアカゴケグモが発見され、翌日の新聞にも大きく載りました。かまれると重症になる場合もありますので、裏面をよく読んで注意してください。